

中毒第2弾！

家庭で起こりうる中毒



タマネギを食べると中毒をおこすことは、ほとんどの方が知っていると思います。ただ、実際タマネギを食べると、どんな症状が出てしまうのか知ってますか？

意外とわからない方も多いのでは！

そこで、今回は家庭内で食べると起こる中毒の具体的な症状をお知らせしましょう。

タマネギ中毒

まずは有名な



タマネギを大量に摂取すると、血液中の赤血球を破壊してしまいます。そのため、一番目に見えてわかる症状としては尿がおしょう油のような色になってしまう(赤血球中の色素が尿に出てきてそのような色になります。これを血色素尿といいます)、貧血を起こし結膜や口の中などが白っぽくなってしまいますなどです。



歯には良いかもしれませんが…

キシリトール入りチュウインガム

キシリトールは虫歯の原因となる細菌の栄養にならないので、最近のガムにはよく入っています。これを食べても人間は何ら影響はありません。しかし、犬は摂取することにより、インシュリンと云うものが砂糖を食べた時よりも数倍でてしまう事により低血糖を起こします。ですので、キシリトールを大量に摂取すると、低血糖性のけいれんが起きる可能性が高くなります。

血糖値を維持する為に、ブドウ糖の点滴が早急に必要になってきます。

チョコレート中毒

ワンちゃんは甘いものが好きですね……

チョコレートは、時には数片で中毒を起こし、食べ過ぎると死亡する場合があります。症状としては、けいれん、嘔吐、発熱、興奮、頻脈不整脈などがあります。

原因は、チョコレートの中に入っているメチルキサンチンと云う物質です。カフェインもその中の1つですがこれは御存知の方も多いでしょう。他にはテオブロミン、テオフィリン等があります。

食べてしまった場合は、すぐに吐かせる事が重要です(摂取後3時間以内)。それ以上たってしまうと、吸収されている可能性が高くなります。その場合は、活性炭を飲ませたり、症状に合わせて薬の投与が必要になります。



以外に食べてしまう事が多いんですよ

ホウ酸ダンゴ

ゴキブリ駆除などによく使われるホウ酸ダンゴ。これも誤って食べると毒性が強く、死んでしまう事もあります。致死量はホウ酸として0.2~0.5g/kgで、例えば10kgの子が2g食べると死んでしまう事があるのです。(団子にした状態の重さとは違います)

症状としては、流涎、下痢、腹痛、運動失調、筋力低下、けいれん、昏睡、死などです。

摂取してから2時間以内であれば、吐かせて、胃を洗浄する事が有効です。



一番大切なのは、誤って食べる事がないようにする事です！！
お家の子のとどく所に、食べたらいけない物は絶対に置かないようにしましょう。

さういえば、ご存知でしたか。猫ちゃんの舌には甘さを感じる味蕾(みらいと読みます)がないので、甘味を感じることはないのです！だから甘いものが好きなネコちゃんはいません！！

